

東京エリア Debian 勉強会


第79回 2011年8月度

岩松 信洋 iwamatsu@debian.org
IRC nick: iwamatsu

2011年8月20日

設営準備にご協力ください。

宴会場所を誰か探してください。



Agenda

- 注意事項
 - 飲酒禁止
 - 宗教禁止
 - 営利活動禁止
- 最近あった Debian 関連のイベント報告
 - 第 78 回 東京エリア Debian 勉強会
- はじめての apt
- パッケージ作成 AtoZ 作りながらの Q&A
- パッケージを作ったら Sponsor Upload
- Debconf 11 レポート

- 注意事項
 - 飲食禁止
 - 宗教禁止
 - 営利活動禁止
- 最近あった Debian 関連のイベント報告
 - Debconf11 in ポスニア



イベント報告



DWN quiz




Debian 常識クイズ

Debian の常識、もちろん知ってますよね？ 知らないなんて恥ずかしくて、知らないとは言えないあんなことやこんなこと、みんなで確認してみましょう。

今回の出題範囲は




`debian-devel-announce@lists.debian.org` に投稿された内容と Debian Project News からです。

問題1. mentors.debian.net を構築している web アプリケーションが変更されました。何に変わったでしょう？

-  A Debmentors
-  B Debcomike
-  C Debexpo

問題1. mentors.debian.net を構築している web アプリケーションが変更されました。何に変わったでしょう？

答えは:

-  A Debmentors
-  B Debcom
-  C Debexpe






C




問題1. mentors.debian.net を構築している web アプリケーションが変更されました。何に変わったでしょう？

解説: Python と Turbogears で書かれた Web アプリケーション。パッケージレビューやテストスイートを提供するらしい。

問題2. debian-ports に追加された新しいアーキテクチャは?

-  A s390x
-  B ppc64
-  C blackfin

問題2. debian-ports に追加された新しいアーキテクチャは?

-  A s390x
-  B ppc64
-  C blackfin

答えは:






A

問題2. debian-ports に追加された新しいアーキテクチャは?




解説: s390x。 aurel32 によって開始。 blachfin はまだサポートされていない。

問題3. 新しくサポートされた圧縮形式は?

-  A rar
-  B cab
-  C xz



問題3. 新しくサポートされた圧縮形式は?

-  A rar
-  B cab
-  C xz

答えは:






C




問題3. 新しくサポートされた圧縮形式は?

解説: 可逆圧縮アルゴリズム LZMA (Lempel-Ziv-Markov chain-Algorithm) を使った圧縮形式。GNU zip に比べ、約 40% 圧縮率が向上している。圧縮には時間がかかるが、伸長には時間がかからない。

問題4. Samuel Thibault がアナウンスした Debian GNU/Hurd の内容は?

-  A Wheezy で Debian GNU/Hurd をリリースします!
-  B なんつーか、飽きた。
-  C DVD が読めないので DVD イメージは配布しません。

問題4. Samuel Thibault がアナウンスした Debian GNU/Hurd の内容は?

-  A Wheezy で Debian GNU/Hurd をリリースします!
-  B なんつー
-  C DVD がイメージに

答えは:





A

問題4. Samuel Thibault がアナウンスした Debian GNU/Hurd の内容は?




解説: Whezzy のリリースゴール対象に入れるようです。
PorterBox も用意されました。

問題5. Emdebian Grip はなぜ Debian のリポジトリに入れる事が可能なのか?

-  A Debian だから。
-  B Free だから。
-  C パッケージの互換性があるから。

問題5. Emdebian Grip はなぜ Debian のリポジトリに入れる事が可能なのか?

答えは:

-  A Debian だから。
-  B Free だ。
-  C パッケージから。



C

問題5. Emdebian Grip はなぜ Debian のリポジトリに入れる事が可能なのか?

解説: Emdebian Grip はパッケージからドキュメントファイルなどの a 組み込みには必要のないファイルを削除したパッケージを提供するディストリビューション。



prework

apt のリポジトリ作成ってどうやるのでしょうか。ググったらなんかページが出てきてわかりそうですが、やったことないので書きました。あと、以前誰かが話していた apt のキャッシュサーバーって最近の動向はどうなのでしょうか。

Debian 固有のものだと、今のところないですね。1 コマンド (又は GUI 操作) で USB メモリに Live 環境を作るツールとか? (探すときあたりして...、調べていません。)

今後調べたい(解説歓迎)

- libapt-pkg-perl/python-apt などのパッケージデータベース API
- debhelper8(簡単になったが奥行きがさらに増した、ような...)
- *.d.o なサイトを改良したくなったらどうすればいいか

緩募

- apt-build の ./configure の引数なども即いじれる版
- apt-get changelog 風の入れてないマニュアル等を読むツール

dpkg -i (apt-get install も同様) がエラーになったときの原因追及で困ったことがあったので、そのようなときの調査法を知りたい。

<http://www.flcl.org/~takasugi/tdiary-org/?date=20061023> に同現象があったのでとりあえずワークアラウンドは分かりましたが...

debootstrap のおもしろい使い方ってあるのかなあ。(amd64 上で i386 環境が必要、常用環境とテスト環境の分離、くらいしか使ったことないです。)

とくになし。



ユーザーとしては特に困ってないです。aptitudeでしかできない事ってあるのかわかりません。開発者ツールまだまだ勉強中。

なかおけいすけ

- apt のオプションの解説
apt-get update, upgrade, install, remove, clean 位しか使ってないのでその他のオプションについて
- 推奨パッケージもインストールしてくれるオプション
これはきっとある
- apt.conf の解説
debian のページを見ていると、時々 apt.conf を修正してみたいな記述があるけれども、何をやっているのか、何ができるのか、解説が欲しい。
- apt-get と aptitude の違い

debootstrap でxz がサポートされていると良いのかも。

ぱっとは思いつかないです。



吉野 (yy_y_ja_jp)

こんにちは。



最近は apt-get autoremove で、既に削除されたパッケージの、依存関係解決のために入れられたパッケージがごっそり削除できますが、 apt-get build-dep ホゲホゲで入れられたパッケージも同じようにビルド終了後に消せるといいよね。

課題は未定ですが。 debian で karesansui が使えるようになるといいですね
~
あ、やればいいのか!



はじめての
apt



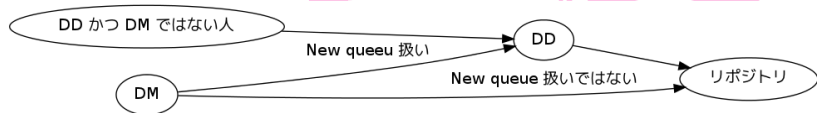
パッケージ
作成 AtoZ
作りながら
のQ&A




パッケージ
を作ったら
Sponsor Up-
load


はじめに

- Debian にパッケージをアップロードする場合、誰でもアップロードできるわけではなく限られた人しかアップロードできない。
- アップロードできるのはDebian Developer(以下、DD)とDebian Maintainer(以下、DM)だけ。また、DMはアップロードする際に制限がある。



- DD ではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DD に頼んでアップロードしてもらう必要がある。

- 
- DDではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DDに頼んでアップロードしてもらう必要がある。
 - パッケージを代理でアップロードする人をスポンサー。

- 
- DDではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DDに頼んでアップロードしてもらう必要がある。
 - パッケージを代理でアップロードする人をスポンサー。
 - アップロードする行為をスポンサーアップロード。

- DDではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DDに頼んでアップロードしてもらう必要がある。
- パッケージを代理でアップロードする人をスポンサー。
- アップロードする行為をスポンサーアップロード。
- パッケージメンテナに変わってパッケージをアップロードするので、パッケージに対して責任が問われる作業。

- DD ではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DD に頼んでアップロードしてもらう必要がある。
- パッケージを代理でアップロードする人をスポンサー。
- アップロードする行為をスポンサーアップロード。
- パッケージメンテナに変わってパッケージをアップロードするので、パッケージに対して責任が問われる作業。
- スポンサーはパッケージのチェック等を行ったりパッケージ内容に対して助言をする(mentor)。

- DD ではない人が、メンテナンスしているパッケージをアップロードしたい場合には、DD に頼んでアップロードしてもらう必要がある。
- パッケージを代理でアップロードする人をスポンサー。
- アップロードする行為をスポンサーアップロード。
- パッケージメンテナに変わってパッケージをアップロードするので、パッケージに対して責任が問われる作業。
- スポンサーはパッケージのチェック等を行ったりパッケージ内容に対して助言をする(mentor)。
- このパッケージチェックの過程は DD や DM になる場合に優位に働く場合がある、

スポンサーアップロードするときを確認する内容

- パッケージメンテナに「アップロードして! 」と言われてすぐにアップロードできるものではない。
- スポンサーはアップロードするパッケージメンテナとパッケージを確認する必要があります。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。
- DD や DM への意欲はあるか。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。
- DD や DM への意欲はあるか。
- Debian 新メンテナガイドを読んだか。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。
- DD や DM への意欲はあるか。
- Debian 新メンテナガイドを読んだか。
- DFSG を読んだか。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。
- DD や DM への意欲はあるか。
- Debian 新メンテナガイドを読んだか。
- DFSG を読んだか。
- Debian Policy を読んだか。

パッケージをチェックする前のチェック

スポンサーをするパッケージメンテナの方に以下の内容を確認しています。

- Web of Trust(WOT) に入っているか。
- DD や DM への意欲はあるか。
- Debian 新メンテナガイドを読んだか。
- DFSG を読んだか。
- Debian Policy を読んだか。
- Debian Reference を読んだか。

パッケージのチェック

- ライセンスの確認
ソフトウェアのライセンスが DFSG に合致するライセンスか、ライセンスが `debian/copyright` に書かれているか確認します。この確認には `devscripts` パッケージに含まれる `licensecheck` を使うことが多いです。

パッケージのチェック

- ライセンスの確認
ソフトウェアのライセンスが DFSG に合致するライセンスか、ライセンスが `debian/copyright` に書かれているか確認します。この確認には `devscripts` パッケージに含まれる `licensecheck` を使うことが多いです。
- `orig.tar.gz` の確認
オリジナルの tar ボールと一緒に、オリジナルのソースコードに変な改変をしていないかを確認します。

パッケージのチェック

- ライセンスの確認
ソフトウェアのライセンスが DFSG に合致するライセンスか、ライセンスが `debian/copyright` に書かれているか確認します。この確認には `devscripts` パッケージに含まれる `licensecheck` を使うことが多いです。
- `orig.tar.gz` の確認
オリジナルの tar ボールと一緒に、オリジナルのソースコードに変な改変をしていないかを確認します。
- 最新のパッケージングのルールに合っているかの確認。
例えば、使っているプログラミング言語向けのパッケージングサポートツールが新しくなっていたり、パッケージングポリシーが決まっている場合があります。できるだけ新しいパッケージングのルールに合わせるようにします。

パッケージのチェック

- debian/control ファイルの確認
依存関係、パッケージの説明、各セクションの確認を行います。

パッケージのチェック

- debian/control ファイルの確認
依存関係、パッケージの説明、各セクションの確認を行います。
- debian/rules の確認
シンプルな構成になっているか、ポリシーに違反していないかの確認。

パッケージのチェック

- debian/control ファイルの確認
依存関係、パッケージの説明、各セクションの確認を行います。
- debian/rules の確認
シンプルな構成になっているか、ポリシーに違反していないかの確認。
- pbuilder を使ったパッケージビルドの確認
pbuilder / cowbuilder / sbuild を使って、最新 unstable ディストリビューションでパッケージがビルドできるか確認します。lintian によるチェックや、ビルドに必要なパッケージが依存関係から漏れていないか確認することができます。

パッケージのチェック

- debian/control ファイルの確認
依存関係、パッケージの説明、各セクションの確認を行います。
- debian/rules の確認
シンプルな構成になっているか、ポリシーに違反していないかの確認。
- pbuilder を使ったパッケージビルドの確認
pbuilder / cowbuilder / sbuild を使って、最新 unstable ディストリビューションでパッケージがビルドできるか確認します。lintian によるチェックや、ビルドに必要なパッケージが依存関係から漏れていないか確認することができます。
- lintian を使ったポリシーとパッケージングミスの確認
パッケージが Debian ポリシー に準拠しているか簡単に確認するには lintian¹ を使います。これは Debian ポリシー の他に Debian パッケージのよくある間違いに関し

パッケージのチェック

- メンテナスクリプト (preinst、postinst、prerm、postrm、コンフィグ) の確認

²<http://dep.debian.net/deps/dep3/>

³<http://packages.qa.debian.org/p/piuparts.html>

パッケージのチェック

- メンテナスクリプト (preinst、postinst、prerm、postrm、コンフィグ) の確認
- オリジナルの tar ボールとの差分の確認
diff.gz の内容を確認します。作成されたパッチは上流開発者に送ってあるか、パッチは DEP3² に対応しているか、確認します。

²<http://dep.debian.net/deps/dep3/>

³<http://packages.qa.debian.org/p/piuparts.html>

パッケージのチェック

- メンテナスクリプト (preinst、postinst、prerm、postrm、コンフィグ) の確認
- オリジナルの tar ボールとの差分の確認
diff.gz の内容を確認します。作成されたパッチは上流開発者に送ってあるか、パッチは DEP3² に対応しているか、確認します。
- パッケージのインストール、アンインストールの確認
パッケージはできても、インストールできない場合やアンインストールできない場合があります。またパッケージが動作しない場合もあります。このような問題がないか確認するために、piuparts³ を使ってインストール、アンインストールのチェックと、実際にインストールしてみて動作するか確認をします。


²<http://dep.debian.net/deps/dep3/>

³<http://packages.qa.debian.org/p/piuparts.html>

その他

その他、スポンサーによっては以下のような理由でスポンサーしてくれない場合があります。注意しましょう。

- スポンサーを Uploader に入れることを要求される場合がある。
- パッケージング用のツールを要求される場合がある。
- <http://mentors.debian.net> を使わない場合はスポンサーをしない。
- 自分の知らないプログラミング言語で書かれたパッケージはスポンサーをしない。



また、<http://wiki.debian.org/SponsorChecklist> に実際にスポンサーしている人の方針が纏められています。

アップロード

アップロードには、`dput` や `dupload` パッケージを使います。実装が異なるだけで、基本的な機能は揃っているのでどちらでも使い方は同じです。

まとめ

以上のようにスポンサーになることはとても大変なので、メンテナの方はさっさとDMかDDになりましょう。



Debconf 11
レポート

開催場所

- 開催場所は ボスニア・ヘルツェゴビナのバニャルカ州。
- 日本から直行便がないので、周辺の国でトランジットしてクロアチア経由で入国。
- 所要時間は約 15 時間。
- バニャルカ州の完全サポート。
- 今回の参加者は約 350 名。
- 日本からは、やまねさん、野島さん、岩松の 3 人が参加。



会場

会場は、バニャ・ルカの施設である Banski Dvor カルチャーセンターで行われた。会場内で使用された施設は以下の通りである。



会場の前にある教会



Auditorium

メイン用。400人ほど入ることができる。



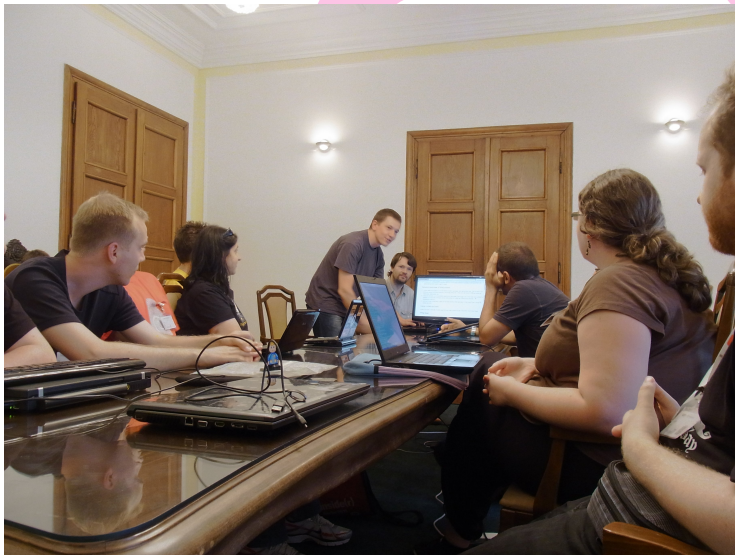
Round room

サブ会場。50人ほど入ることができる。



meeting room

BOF 用。30人ほど入ることができる。



Hacklab1

Hacklab はハック専用の部屋。



Hacklab2



GPG キーサインパーティ

毎年恒例の GPG キーサインパーティ



チーズ&ワインパーティ



スケジュール

24日のDebian DayでDebian Conferenceは開幕し、30日まで毎日いろいろな予定が組まれた。27日だけはカンファレンス参加者でDay Tripを実施した。

主となった議論

- multiarch のサポート
- クロスコンパイルパッケージのサポート体制をどうするか
の議論
- Debian ブートストラップシステムについて
- FTP master チームによる New queue 0
- Test 駆動型開発を Debian やるには? (DEP8)
- Linux kernel in Debian.

その他、Skill Exchange ということで、ハンズオンが多く行われた。内容はパッケージング、git、Emacs の使い方など。

次回の Debconf

次回の Debconf は北米のマナグア/ニカラグアで開催される。日本からはロサンゼルス経由で約 15 万円ほど。ビザは必要なし。



今後のイベント

今後のイベント

- 9月 Debian 温泉 2011、Debian 勉強会?
- 10月 Debian 勉強会 in 筑波大学、TeX ユーザの集い 2011(2011/10/22)
- 11月 OSC 2011 Tokyo/Fall

今日の宴会場所

荻窪のどこか。

